

【ANCF機器使用単価表】

《2020年度》

時間利用単価表（円/時間）

2020年4月1日改訂

装置番号	装置名	成果公開の場合		成果非公開の場合	
		機器利用	技術代行・技術補助	機器利用	技術代行・技術補助
ANCF001	陽電子プローブマイクロアナライザー(PPMA)	16,900	21,900	28,400	38,400
ANCF002	超伝導蛍光収量X線吸収微細構造分析装置(SC-XAFS)	16,100	21,100	25,200	35,200
ANCF003	ナノ秒可視・近赤外蛍光寿命計測装置(VITA)	6,800	11,800	11,200	21,200
ANCF004	ナノ秒可視・近赤外過渡吸収分光装置(VITA)	9,100	14,100	15,300	25,300
ANCF005	ピコ秒可視蛍光寿命計測装置(VITA)	6,300	11,300	12,500	22,500
ANCF006	ピコ秒可視・近赤外過渡吸収分光装置(VITA)	9,800	14,800	16,000	26,000
ANCF007	リアル表面プローブ顕微鏡群1(RSPM) (JSPM5400他、改造)	12,300	17,300	17,000	27,000
ANCF008	リアル表面プローブ顕微鏡群2(RSPM) (SII、RIBM他、改造、付帯装置)	16,500	21,500	24,200	34,200
ANCF009	固体NMR装置(600MHz)(SSNMR)	5,300	10,300	9,700	19,700
ANCF010	固体NMR装置(200MHz)(SSNMR)	5,200	10,200	9,600	19,600
ANCF011	固体NMR装置(20MHz)(SSNMR)	4,200	9,200	7,100	17,100
ANCF014	極端紫外光光電子分光装置(EUPS)	14,000	19,000	20,200	30,200
ANCF015	超伝導蛍光X線検出器付走査型電子顕微鏡装置(SC-SEM)	15,100	20,100	21,300	31,300

1試料または1回の測定単価表（標準的な測定が可能な場合）（円/試料または回）

装置番号	装置名	成果公開の場合		成果非公開の場合	
		機器利用	技術代行・技術補助	機器利用	技術代行・技術補助
ANCF007	リアル表面プローブ顕微鏡群1(RSPM) (JSPM5400他、改造)	49,200	69,200	68,000	108,000
ANCF008	リアル表面プローブ顕微鏡群2(RSPM)(SII、RIBM他、改造、付帯装置)	66,000	86,000	96,800	136,800

※【機器利用単価】 共用施設等使用料＋運転費（産総研共用施設等利用約款第6条の1参照）

※【技術代行・技術補助単価】 機器利用単価＋技術代行費・技術指導費（産総研共用施設等利用約款第6条の1参照）

※成果非公開では運営管理費として別途15%が掛かります。

※この他に企業等の方が来所して実験する場合は人頭経費(2000円/人・日)が必要です。

※装置の改造が必要な場合には追加料金が掛かる場合があります。

※課金総額に消費税が掛かります。

※消費税等により生じた小数点以下の端数については切捨てで処理致します。

※1試料または1回の測定単価表(ANCF007,008のみ)の詳細につきましては、装置担当者にご相談ください。